

「消防団の力向上モデル事業」事業紹介

NO.	85	地方公共 団体名	岡山県美作市	消防団名	美作市消防団
担当課	美作市消防本 部消防総務課		連絡先	Tel 0868-72-2601 E-mail shobo@city.mimasaka.lg.jp	
事業名	無人航空機取扱訓練				
事業詳細	<p>○ 事業の目的・必要性</p> <p>この無人航空機の活用は、風水害等の行方不明者捜索だけでなく、災害発生時に最先着する消防団員による被害状況の迅速な把握を可能とし、常備消防本部との連携強化にも繋がる。</p> <p>これらのことから、無人航空機を導入し、被害の早期把握と被災者の早期発見を目的に訓練を実施したい。</p> <p>広大な山間部を管轄に持つ美作市では、登山者又は地域の高齢者等が行方不明となる事案が年に数件あり、地元消防団による捜索活動が行われている。地山をよく知る消防団員の力は非常に有効であるが、団員数の減少や平均年齢の上昇により団員ひとり一人の負担が増加しているため、徒歩による捜索には限界があり、無人航空機による上空からの捜索が有効性を発揮する。そのためには、安全かつ確実な操作方法の習得が必須である。</p> <p>○ 事業内容</p> <p>年2回実施を予定し、訓練場所は、風雨の影響を受け難い消防本部敷地内とし、消防本部職員や地元の操作習熟者に指導を仰ぎ訓練を実施する。</p> <p>可能であれば、消防本部職員の訓練と同時開催し、連携強化や安全確実な操作技術及び関係法令の習得を図る。</p>				
					
<p>団員による無人航空機取扱訓練</p>					

○ 目標達成状況

指標	単位	当初目標値	実績値	備考
無人航空機取扱 訓練又は講習 (常備消防と合 同)	回数	2回	2回	操作資格者 19名参加
団本部会議で報 告・検証	回数	2回	2回	

○ 事業成果

消防本部の操縦資格者による統一的な説明と取扱手技の確認が行われ、これを繰り返すことで各方面隊においての「運用責任者」となれる団員育成ができ、有事の際の早期初動に繋がり、使用頻度を増やすことで操作の熟練度も上がり、使用範囲(事案対応可能範囲)が拡大する。

しかし、操縦資格者の人数は限られており、有事の際に人員不足になることも考えられるため、継続した人材育成が必要となる。

また、技術的な進歩により機体とカメラ操作を分担し、より安全、確実、迅速に事案対応出来ることも可能となっているため、操縦者のアップデートが必要。併せて、関係法令改正等への精通も重要と考える。

ハード面では、維持管理と効果的運用のためコントローラーやバッテリー等の充足を図る必要がある。

その他参考  
情報

<http://www.city.mimasaka.lg.jp>